

初めて学ぶ品質管理

～品質管理的なモノの見方・考え方～

■本セミナーの特長

本講座では、品質管理をはじめて学ぼうとされる方を対象とし、品質とは何か、管理とは何か、品質管理とは何か、と言う基本的な考え方から品質管理担当者としての役割を学びます。

品質管理担当者の役割で大切なことは、事実をデータで把握することです。把握したデータを、解析するツールとしてQC7つ道具を使います。QC7つ道具の作り方・使い方、品質管理の手法を使った問題解決の手順を具体的な事例を例にして、テーマの選定方法から再発防止までわかりやすく解説いたします。

セミナー後半には、QCサークル活動の運営方法とTQC(Total Quality Control)についても解説し、自社の現場にて応用できるための基礎を身につけて頂きます。

■こんな方にお勧め

- ・品質管理を初めて学ばれる方
- ・これから品質担当になる方
- ・品質管理の基礎知識を身に付けたい方



概要

- 日程:2016年3月11日(金)
 ■時間:10時～17時
 ■会場:倉吉交流プラザ(第1研修室)
 倉吉市駄経寺町187-1
 ■定員:15名(先着順)
 ※定員を超える場合、同一企業人数は調整させていただく場合があります。
 ■受講料 1,000円(一人当たり、テキスト代含む)
- 《お申込み手続き》
 ①受講者:受講申込書に必要な事項を記入し、下記連絡先にファクシミリで申し込んでください。
 ②事務局:受講通知を受講者様宛に、申込書に記載のメールアドレスへ送信します。
 ③受講料:セミナー当日持参してください。
 ■講習時に持参する物:筆記用具・電卓(√付)
- 《キャンセルについて》
 ・受講料受領後に、受講者様のご都合により、受講途中でご出席出来なくなった場合は、お支払いいただいた受講料の返金は致しかねますので、予めご了承下さい。
- 主催:鳥取県戦略産業雇用創造プロジェクト推進協議会
 《連絡先》 鳥取県戦略産業雇用創造プロジェクト推進協議会中部支部
 (鳥取県立産業人材育成センター倉吉校 内)
 電話:0858-27-5333 ファクシミリ:0858-27-5334
 電子メール: sangyoujinzai-center@pref.tottori.jp

プログラム

I. 品質管理の基本的考え方

- ・品質管理とは、
- ・品質管理(QC:Quality Control)と作業管理
- ・データに基づく考え方

II. 品質管理の具体的な技法(QC7つ道具)

- ・QC7つ道具の使い方
 グラフ 管理図 チェックシート ヒストグラム 散布図
 バレート図 特性要因図 層別

III. 品質管理手法を使った問題解決の手順

- 1) テーマの選定と目標設定
- 2) 活動計画の作成
- 3) 現状の把握
- 4) 目標の設定
- 5) 要因分析
- 6) 対策の検討と実施
- 7) 効果の確認
- 8) 再発防止、歯止め(標準化と管理の定着)

IV. QCサークル活動

V. 総合的な考え方(TQC)

講師プロフィール

【渡邊 一衛(わたなべ いちえ)】

成蹊大学 名誉教授

【略歴】

1950年生まれ 横浜出身 慶應義塾大学工学部管理工学科卒、大学院工学研究科管理工学専攻修了、1986年工学博士(慶應義塾大学)
 1984年成蹊大学工学部経営工学科助手、その後専任講師、助教授を経て1994年教授となり現在に至る。2001年経営・情報工学科、2005年理工学部情報科学科へ組織変更。専門は生産管理、モノづくりやサービスづくり、ロジスティクスを中心にシステムの効率化の指導と講義を行う。日本経営工学会、設備管理学会、日本IE協会、日本ロジスティクスシステム協会、日本科学技術連盟などに所属。

【著書】

中村昌弘・渡邊一衛「グローバル生産の究極形」日経BP
 渡邊一衛・武岡一成監修 ビジネスキャリア生産管理標準テキスト 全6冊 中央職業能力開発協会
 日本経営工学会編(共同執筆)「生産管理用語事典」日本規格協会など

